

新聞に見る静岡大学 2009年度

種別表示 ● 教育・学生 ■ 研究 ◆ 地域連携・社会貢献 ▲ その他(管理運営等)

(内容によっては、表示以外の種別にも関連のある場合もあります。)

種別	記事タイトル	掲載日・新聞名
▲	静岡大法科大学院 第三者評価「不適合」、すでに改善	(3/31朝日)
▲	静岡大IJRC第1回授賞式 産学連携で成果を上げた4人表彰	(3/31中日、4/2静岡)
▲	法科大学院 第三者評価、全74校結果出そろふ 静岡大は不適合	(3/30静岡、中日、日経、毎日)
▲	静岡大、学内情報を「クラウド」で管理 地震・コスト・環境の課題に対応	(3/27日経)
◆	静大、県立大、静産大が市民公開シンポジウム 経営の在り方について検討	(3/28静岡)
▲	静岡大と明治大が大学間交流の包括協定を締結	(3/26静岡)
▲	静岡大学法科大学院設立5年、地域の期待背に正念場 結果を示す努力を	(3/26静岡)
◆	読売新聞・静大連続市民講座 新年度は「食と健康」 最先端の内容盛り込む	(3/25読売)
▲	知事表明 静岡文化芸術大学の教育担当理事に興静岡大学長	(3/24静岡、中日)
●	静岡大浜松地区情報学部、工学部など1100人卒業	(3/23静岡)
●	静岡大静岡地区卒業式 4学部など1500人巣立ち、門出祝福	(3/22静岡、読売)
▲	『時評』2010チリ津波 防災対応の徹底検証と反省を 小山静岡大教授	(3/23静岡)
●	全日本アンサンブルコンサート大学の部、静岡大が銅賞に	(3/21朝日)
▲	静岡大男性教授定職の懲戒処分 女子学生の受講拒否	(3/19静岡、中日、3/20読売、毎日)
■	動脈硬化と肥満を抑制、カテキン2倍カフェインそのまま緑茶 茶山静岡大教授と喜作園が商品化に向け研究	(3/19静岡)
◆	静大、県立大、静岡産業大が27日開催の国公私大連携のシンポジウムの参加募る	(3/18静岡、中日)
◆	「棚田は採集の穴場」杉山静岡大名誉教授がグランシップで講演	(3/17静岡)
●	静大教育学部卒業制作展が始まる 卒業前に力作ずらり	(3/17静岡)
■	岩手・宮城沿岸ネット調査、チリ大地震津波6割超避難せず 牛山静岡大准教授	(3/17静岡、毎日)
▲	静岡大の情報基盤「クラウド」全面採用 被災時の情報喪失を防ぐ	(3/16静岡、日経)
●	静岡大文学部主催 第4回静岡学生フランス語コンクール入賞者決定 文学部4年金原さん(優秀賞)、文学部4年井出さん(奨励賞)	(3/16静岡)
●	静大教職大学院 教育課題解決の参考にと小中教員向けに映像素材作成	(3/14静岡)
▲	しずおか自然史 バクテリアとアーキアが駿河湾の生態系担う 加藤静岡大教授	(3/14静岡)
■	第47回読売農学賞受賞者 碓氷静岡大教授 ウィルス感染仕組みの解明に貢献	(3/14読売)
■	マイクロ波の性質応用、医療などさまざまな分野で実用化 桑原静岡大教授	(3/14読売)
●	2次後期日程試験 県内3大学でトラブルなく終了	(3/13中日)
▲	「山」小事故から大事故に 思い込みは危険、慎重な準備が必要 村越静岡大教授	(3/13中日)
▲	静岡大興学長、最終講演 教職員が一丸となって地域とともに発展を	(3/11静岡)
●	就活サバイバル静岡大学担当者に聞く 全学部でキャリア教育採用へ	(3/11中部経済)
◆	IT人材育成の成果報告 静大大学院情報学研究科など浜松で公開フォーラム	(3/10静岡)
◆	理科教育の「高大連携」 静岡大と浜松南、愛知県豊丘高校とが覚書	(3/9中日、3/11静岡)
●	静岡大・静岡文化芸大がアカペラバンド限定結成 20日、感謝込め卒業ライブ	(3/9中日)
●	棚田保全に若い力 静大農学生がサークル設立 菊川「千框」を活動拠点に	(3/9静岡)
▲	最適者は危機では生き残れず 一人勝ちのない経済に 吉村静岡大教授	(3/8日経)
◆	ノーベル賞・白川氏が講演「失敗をどう生かすかが大事」	(3/7中日、読売、3/8静岡)
▲	静岡大学興学長 10日に最終講演	(3/7静岡)
●	静岡大大学院教育研究科 18人2年間の成果発表会を開く	(3/7静岡)
▲	静岡大で前期試験の合格発表 喜び、笑みが満開 在学生も祝福	(3/6静岡、3/7中日)
◆	静岡大大学院工学研究科が13日に討論や講演 新しい生活地域へ	(3/5中日)
◆	ノーベル化学賞の白川英樹氏講演会 参加者募集	(3/4静岡)
■	静岡大など生ゴミ・廃プラで燃料をつくる技術を開発 3年以内の実用化を目指す	(3/4静岡、中日、日経、毎日)
◆	文芸フォーラム静岡 文学から文化人類へ 前山静岡大教授を招き講演会	(3/4静岡)
■	川人静岡大教授らのグループが高速で情報を空中伝達する技術を開発	(3/4毎日)
●	静岡大工学部、浜松南高と覚書締結 理数教育の人材育成を目指す	(3/3静岡)
◆	南アルプスの環境教育テーマに講演会を23日静岡県庁で開く 熊野静岡大教授	(3/3静岡)
■	光電子工学浜松でフォーラム 静岡大、県内企業などが最先端の研究報告	(3/3静岡)
◆	ビック東海と静岡大が大学協定締結 静大生対象に奨学金を支援	(3/2静岡、中日)
◆	静岡大教育学部同窓会榛原支部 地域の教育向上を狙いにした研修会開催	(3/1静岡)
●	グランシップで卒業書展、静大卒業生の躍動感あふれる書100点を展示	(2/27静岡)
■	LEDを使った高速通信システム 川人静岡大教授らと豊田中央研究所が開発	(2/27静岡、中日、日経)
◆	長岡静大名誉教授、磐田でハイパーリアリズム展を開催	(2/26中日)
●	国公立大学2次試験 静岡大、浜松医大は1割欠席	(2/26静岡)
●	静大附属浜松小 93年間植樹の記念碑発見、植樹伝統復活へ桜植える	(2/26静岡)

種別	記事タイトル	掲載日・新聞名
●	国公立大学2次試験 「ミスせず頑張る」約2700人が静大に挑む	(2/25中日)
●	静岡大ら大学生が中小企業HP 浜松商工所産学連携事業 作成支援を発表	(2/25中日)
▲	静岡大がベトナムフエ大学と協定 アジア研究活動で学術交流	(2/24静岡、中日)
●	静大工学部1年生によるロボットコンテストで性能競う	(2/22読売)
▲	"川勝カラー"インフラ整備から人への投資へ 日詰静岡大教授	(2/21静岡)
▲	しずおか自然史 駿河湾で生息する最小サイズの緑藻類ブラシノ藻がホットな話題に 塩井静岡大教授	(2/21静岡)
▲	スズキ財団、科学技術研究助成対象に34件 石田静岡大教授ら	(2/20静岡、中日、日経)
◆	東海iNET共同研究など報告 地域力向上へ人材育成を目指す	(2/20静岡)
■	化学薬品使わず水・水蒸気で効率洗浄 真田静岡大助教が新技術開発	(2/17日経)
◆	東海iNET成果報告と静大の産学連携取組みを紹介する地域連携研修会	(2/17日経)
●	ベトナム・フエ市の研修生ヴォ・アン・トゥさん静岡大学大学院留学を目指す	(2/17中日)
▲	【広告】3月は静岡大学サイエンス月間です！	(2/17中日)
■	東京電機大や静大が新型コンピューターウィルスの進入防ぐ技術を開発	(2/15日経)
◆	林静岡大准教授が講演 振動や地盤、家屋の特性によって地震の被害異なる	(2/15静岡)
●	アンサンブルコンテスト東海大会 静岡大が金賞獲得、全国大会へ	(2/14朝日)
▲	静大情報学部が単独で合同企業説明会を開催 就活へ学生の表情真剣	(2/14中日)
◆	静岡大・中日新聞連続講座最終回 テレビ・光技術の最前線の研究	(2/14中日)
▲	しずおか自然史 静岡大には豊かな自然環境残る 加藤静岡大学術研究員	(2/14静岡)
◆	静岡大・読売新聞講座詳報 人間と環境の現在と未来－21世紀の日本を拓く－	(2/12読売)
▲	『時評』心と体の不思議 嫌悪の表情は味覚が起源 山本静岡大教授	(2/11静岡)
▲	海外連絡事務所をインドネシアに開設 学生らの交流促進 静岡大	(2/11静岡)
▲	東海地震「非常に関心」防災意識はや低下「観測情報」認知度低い	(2/10静岡)
◆	静岡大、組込みソフト技術者養成講座の受講生を募集	(2/9日経)
■	「この人」白金微粒子のウィルス死滅作用を実証 露無静岡大副学長	(2/9静岡)
◆	静大市民講座最終回 未来への警鐘と可能性を説く 松田静岡大准教授、中井同大名誉教授が熱弁	(2/7読売)
▲	「核なき世界を」焼津平和賞選考委員長 佐藤元静岡大学長	(2/5静岡)
◆	静大講座、最終回は連続2講義 棚田再生活動などを紹介	(2/4読売)
■	半導体、薬剤使わず水と水蒸気混合噴射で洗浄 真田静岡大助教開発	(2/4静岡、2/5中日)
▲	静岡大附属図書館 海に見える図書館は学生を癒す夕暮れの絶景	(2/4静岡)
◆	静岡税務署が教職員目指す学生対象に静岡大でセミナー「納税意識高揚を」	(2/3静岡)
▲	静岡大法科大学院、指導改善策へ全力取組 在学生要望「目に見える形で」	(1/30静岡)
◆	静岡大と企業と県が開講した「農業ビジネス人材育成講座」が閉校式	(1/28静岡)
◆	静岡大創立60周年記念しシンポジウム開催「地球環境」10年を総括	(1/28静岡)
▲	『時評』経験主義の陥らめ地震防災 科学的知見から課題を探れ 林静岡大准教授	(1/28静岡)
■	白金微粒子が細菌ウィルスを死滅 露無静岡大副学長が実証 白金マスク商品化	(1/27静岡)
◆	静岡大と企業が連携授業 産業と理科関係実感	(1/26静岡)
●	「サークルナビ」竹林整備、山を育てるサークル「ぐりーんぐりーん」	(1/26静岡)
●	静岡大教員の卵、原発の必要性など理解深める 学会シニアと対談	(1/26静岡)
●	静岡大、県立大など国公立大2次試験願書受付開始	(1/25静岡、中日、毎日)
■	内モンゴルでの民族虐殺を告発する文化人類学者 楊海英さん	(1/25毎日)
●	第43回アンサンブルコンテスト 静岡大ら13組東海大会へ	(1/25朝日)
●	農業環境リーダーに静岡大農学部11人が認定 将来の活躍を期待	(1/24静岡)
●	静岡大教育学部学生が卒業研究発表 日米の消費者教育などを紹介	(1/24静岡)
▲	焼津平和賞選考委員 委員長に佐藤静岡大名誉教授らが就任	(1/23静岡)
●	法科大学院募集人員5000人下回る 10年度全国74校 静岡大は10人減	(1/23静岡、中日、日経)
▲	中教審特別委、法科大学院静岡大など14校に抜本的改善が必要	(1/22静岡、中日、読売、日経、1/23毎日)
■	富士山頂に種子植物確認「山頂の気温上昇との関係」増沢静岡大教授調査報告	(1/22静岡、中日、日経)
▲	『時の人』今春、静岡大の学長に就任する伊東幸宏さん	(1/22静岡)
●	「この人」静岡大大学院留学中の中国人日本語教師 許譯兮さん	(1/21静岡)
◆	「Nippon学」日本文化の奥深さに触れる講座 平野静岡大客員教授	(1/19中日)
●	「NIE実践校だより」静大附属静岡中 生活する情報を得る為、新聞は必要不可欠	(1/17静岡)
◆	静大・読売新聞詳報 環境が育む生の豊かさの継承が必要 竹之内静岡大准教授	(1/15読売)
●	大仁高生、静岡大と連携学習 伊豆地域への理解を深める	(1/14静岡)
◆	食の安全を考える分析技術を学びなおす講座、静岡大が受講生募る	(1/13中日、1/19静岡)
◆	静岡大農学部が静岡県と農山村づくりシンポジウムを開催	(1/11静岡)
◆	静岡大とコープしずおか主催「熟したものは栄養素が取れる」衛藤静岡大教授	(1/10中日)
◆	中日新聞・静岡大講座 子育て悩んで当然、子供と一緒に成長する 竹林静岡大教授	(1/10中日)
◆	連続市民講座「自然の豊かさ継承必要」竹之内静岡大准教授人間と環境テーマ講演	(1/10読売)
◆	県国際交流会と静岡大教育学部とで日本語ボランティア在り方学ばせセミナー開催	(1/7静岡)
◆	第9回連続市民講座 環境保護の「目的」を問う 竹之内静岡大准教授	(1/6読売)
▲	「ものづくりの浜松」強化 静岡大が人材育成センター5月設置へ	(1/4中日)

種別	記事タイトル	掲載日・新聞名
■	東海大地震解析から予知へ 静岡大など推定システム「アクロス」研究に力を注ぐ	(1/1静岡)
▲	「改革元年」日詰静岡大教授に聞く 地域主権の推進、高い統治能力欠かせず	(1/1静岡)
◆	東静岡で大学共同開講「県コンソーシアム」構想 学・住一体化を目指す	(1/1静岡)
▲	【広告】そして静岡大学は、第二章の頁をめくる	(1/1静岡)
◆	中日新聞・静岡大第4回講座次回テーマ「子育てのコツ教えます」竹林静岡大教授	(12/29中日)
▲	静岡大発ベンチャーブルックマンテクノロジー、JST支援事業に採択される	(12/29静岡、中日、日経)
◆	静岡大浜松で中学生を対象とした科学教室 体温で発電する装置を作る	(12/26中日)
▲	『この人』静岡大学次期学長 伊東幸宏さん 抱負を語る	(12/26中日)
▲	新型インフル、大学77%が救済措置 静岡県内大学、静岡大などが追試実施	(12/25中日、12/26静岡)
◆	静岡大で高校生体験講座「遺伝子の世界を見てみよう」	(12/24静岡)
▲	法人化以降の国立大の課題探る 日本科学者会議静岡支部で公開学習会	(12/22静岡)
▲	『時評』児童虐待、すべてが一体となり成育・社会環境の整備を 山本静岡大教授	(12/22静岡)
■	静岡大、県立大・静岡産業大3大学連携事業、日本企業の国際展開をテーマに報告	(12/20静岡)
●	静岡大のアカペラサークルなどが静岡駅地下でイベント Xマスを演出	(12/20静岡)
●	静岡大附属中で風力発電機メーカーが授業 風力発電の技術知って	(12/20静岡)
●	静大生がカフェ開設 学部講師を招き静岡の文化を自由に語ろう	(12/19静岡)
■	終息か活発化か 群発地震は今後注視の必要 里村静岡大教授	(12/19読売)
■	群発地震再発「過度の恐れ不要」小山静岡大教授	(12/19静岡)
■	群発地震、盤内にマグマ上昇 地震活動過去と同様 吉田静岡大客員教授	(12/18中日)
●	藤枝の介護老人施設で静大生ら生演奏 クリスマスの調べにうっとり	(12/18中日、12/20静岡)
●	静岡大で企業ガイダンス、出展企業14社に減少 学生真剣、納得する就活へ	(12/18静岡)
▲	静岡大新学長に伊東情報学部長を選出 歴代学長最年少	(12/17毎日、日経)
◆	静岡大理学部サイエンスカフェ 坂本静岡大教授が講演	(12/16静岡)
▲	静岡大学長に伊東氏内定「学びの場」機能充実	(12/16静岡、中日、朝日、読売)
●	静岡大や英和学院大の学生が特別支援学校生徒と歌やゲームで交流	(12/13日経)
◆	中日新聞・静岡大連携講座 理科離れ、浜松の危機 科学する心の育成が必要	(12/13中日)
▲	静岡大学が新教育学部長に山本教授を選出	(12/12朝日)
▲	静岡大学学長選 学内選は佐藤氏に？	(12/12中日)
■	静岡大が電気自動車の充電技術・軽量化や次世代の交通網研究プロジェクト発足	(12/11静岡、中日、日経)
▲	静岡大、来年4月から教育学部長に山本氏	(12/11静岡)
◆	中日新聞・静岡大第3回講座「未来の科学者育成」を探る 藤間静岡大教授	(12/10中日)
●	国立教員養成大・学部の教員就職率56.6% 静岡大は53.5%	(12/10静岡、中日)
▲	『時評』個人レベルの防災「何が重要か」考え備える 牛山静岡大准教授	(12/10静岡)
▲	宇宙産業振興へ あすフォーラム パネル討論会で興静岡大学長らが意見交換	(12/9中日)
●	「この人」静岡学生野球リーグの静岡大硬式野球部主将 増井裕哉さん	(12/9静岡)
▲	静岡大農学部長に高木氏が再選	(12/8静岡)
●	静岡大工学部と情報学部 技術系学生の実践力育成策開発の成果を報告	(12/8静岡、中日)
●	東海学生駅伝大会 上位の壁が厚く静岡大は6位	(12/7中日)
◆	浜松で地域活性を考えるセミナー「6次産業」創出を	(12/7静岡)
◆	第8回連続市民講座「自然に与える影響、自覚を」大塚静岡大教授、負荷削減の必要性を強調	(12/6読売)
■	JST研究者成果発表会 静岡大教授ら事業化に向けて研究成果を報告	(12/5静岡)
▲	静大発ベンチャー企業、製作部隊を全国募集 分業で効率化	(12/4日経)
▲	「大学を歩く」静岡大浜松キャンパス 伝統が息づく技術者魂	(12/4読売)
●	予算縮減に対し静岡大工学部などが緊急宣言「日本の将来に深く憂慮」	(12/4静岡)
■	浅井静岡大教授ら4名が高柳賞受賞 電子工学の功績評価、あす浜松で贈呈式	(12/4静岡)
◆	静岡大大学院事業開発マネジメント専攻が「6次産業」をテーマにセミナーを開催	(12/3静岡)
●	県内大学生就職率低下 静岡大がプロを招き面接指導	(12/2中日)
●	寺子屋運動支援チャリティー茶席でお点前披露 静岡大茶道部学生ら	(11/30中日)
●	静岡大浜松キャンパス「卒業後と今」をテーマに留学生と交え話の輪	(11/30中日)
●	東海地区国立大学文化祭が始まる 静岡大ら8大学サークルなどが交流	(11/29中日)
◆	静岡大市民講座 次回テーマは「私たちの未来へ向けての環境教育」	(11/29読売)
▲	科学技術予算縮減に意義 東海北陸12国立大学長が声明	(11/29読売)
◆	明治時代の教科書を学ぶ「平易な生活の言葉に変化」花井静岡大教授	(11/28静岡、中日、日経、朝日、読売、毎日、日刊、赤旗)
●	インターンシップ成果報告会 重要性を再確認 静岡大人文学部3年太田さん報告	(11/27静岡)
●	新聞記事で社会との接点発見 静岡大附属静岡中で新聞を使った公開授業	(11/22静岡)
◆	静岡大農学部がシンポジウム 農業ビジネス戦略や魅力を探る	(11/22静岡)
◆	静岡大企画展にちなんだ講演会28日開催 富士山噴火の歴史説明	(11/21静岡)
■	農学をテーマに研究、技術紹介 岐阜大学大学院連合農学研究科サイエンスカフェ 大村静岡大教授がミカンの育種を解説	(11/20静岡)
■	金型メーカー齊久精機 静岡大と協力、トマト栽培に参入	(11/17岐阜)

種別	記事タイトル	掲載日・新聞名
●	学生の視点・迫真の演技で模擬裁判員裁判を披露 あす「静大祭」の一環で	(11/19日経)
◆	静岡大理学部、26日「サイエンスカフェin静岡」を開く	(11/19静岡)
◆	「楽しい科学」体験して 大学サイエンスフェスタ10大学最先端の研究紹介	(11/19静岡)
●	全国棚田サミット静岡でイベント 静岡大ら県内大学生が研究成果発表	(11/18読売)
▲	我が青春の寮歌朗々と 全国の旧制高校同窓生ら200人が静岡に集う	(11/18静岡)
●	静岡・臨済寺で座禅体験 日本の文化と歴史を学ぼうと静岡大留学生ら参加	(11/18静岡)
■	東海地震への備えを再認識 静岡大防災センター教授らがセミナーで研究発表	(11/16朝日)
▲	森下小創立80周年記念企画 家康評価の変遷紹介 小和田静岡大名誉教授	(11/15静岡)
◆	徳川家康の駿府城時代の功績などについて解説 小和田静岡大名誉教授	(11/15中日)
●	サークルナビ 静大祭実行委員会、伝統ある中にも開拓心を燃やす	(11/14静岡)
◆	静岡大学工学部・情報学部 地域ニーズ直結の研究と人材教育を推進	(11/14静岡)
■	子育ての悩みをネットで支援 竹林静岡大教授らが子育てサイト開設	(11/13産経)
◆	静岡大・読売講座詳報 農業は環境を破壊するか 環境問題地域の視点で	(11/13中日)
●	静岡大附属静岡中で公開授業 新聞を通して見えてきた世の中を発表	(11/13読売)
▲	故高柳氏のTV研究評価 電気電子工学会が静岡大にマイルストーン賞を贈る	(11/13静岡, 中日, 読売)(11/14朝日)
◆	林静岡大准教授らが東海地震防災セミナー「速報メールが有効」	(11/13静岡, 中日, 日経)(11/15読売)
▲	『時評』「体で覚えたこと」は早く正確な脳の回路を形成 山本静岡大教授	(11/12中日)
▲	静岡大が元教授高柳氏のテレビ開発功績によるマイルストーン賞 あす贈呈式	(11/12静岡)
▲	弾き手によって音色が変化 一番大切なのは音作り 柳澤静岡大教授	(11/11中日)
▲	静岡大発ベンチャー企業 宇宙用イメージセンサー試作開発をJAXAから受注	(11/10静岡)
◆	エフ・シー・シーと静岡大が包括連携協定 燃費向上技術に力を	(11/10日経)
◆	体を動かし里山観察 静岡大でノルディックウォーク公開講座	(11/10日経)
◆	連続市民講座「循環型」焼き畑農業を小松静岡大准教授が紹介	(11/10静岡)
◆	静岡大で全国大会 地方自治研究報告や分科会を行う	(11/8読売)
◆	しずおか産業フェアにぎわう 静岡大ボランティアサークルが竹細工教室	(11/8静岡)
■	プラネタリウム 静岡大教授ら聴覚障害者向けソフトを開発	(11/8静岡)
●	カエルの体の仕組みを静岡大研究室が特別授業 児童ら興味津々	(11/7中日)
▲	静岡南警察署がわいせつ被害防止へ 静岡大で啓発活動	(11/7静岡)
◆	徳川家康をテーマに講演 小和田静岡大名誉教授	(11/6静岡)
◆	連続市民講座、あすのテーマ「アフリカ熱帯雨林の焼畑・混作農業」	(11/6読売)
◆	静岡大イノベーション研究センター 地域連携からグローバル展開へ取組	(11/5日刊工)
●	静岡大附属静岡中、囲碁やヨガを楽しく学ぶ。先生は父母	(11/5静岡)
■	静岡大研究班調査で県内淡水カメ外来種8割超判明、ペット放流に警鐘	(11/4静岡)
◆	静岡大発ベンチャー企業ブルマックマン「ものづくり」は宇宙へ	(11/3中日)
■	瑞宝中級章受賞、喜びの声 萩野静岡大名誉教授はカミオカンデ実現にも一役	(11/3中日)
	『大学NOW』静岡大学内で学生にアンケート 静岡市は住みやすく活気がある、都会と田舎の両面も	(10/31毎日)
●	静岡大学生手ほどきで市商生徒が看板を筆で描き上げる	(10/31静岡)
▲	中小企業金融円滑化法案を国会に提出「私はこう見る」積極的に法趣旨に沿い最善を期待 鳥畑静岡大教授	(10/31静岡)
▲	静岡大教授らが新会社設立 低コストで高濃度トマト栽培、農家・企業に技術指導	(10/29日経)
●	ネブラスカ州大学生2人が小嶋市長訪問 静岡大留学生生活の抱負を語る	(10/29静岡, 中日)
▲	「花」100文字揮ごうした「百花文」 平形静岡大教授らが県に寄贈	(10/29静岡)
▲	『時評』駿河湾地震と東海地震 揺れも被害もケタがちがい 小山静岡大教授	(10/29朝日)
◆	研究者と市民が科学について語り合うサイエンスカフェin静岡開催	(10/27静岡)
●	静岡大で座頭市ゼミ アイマスクをして英会話「体力と集中力が必要」	(10/27静岡)
●	地震対策 静岡大学の留学生に講義「家具の固定」「頭を守って」	(10/28中日)
■	牛山静岡大准教授に「広井賞」被害軽減に向けた取り組みが評価	(10/26静岡)
◆	再就職支援 静岡大の役割や課題を探るシンポジウムを開催	(10/26静岡)
●	豪雨災害の死者、屋外で大半被災 静岡大教育学部3年高柳さんが災害情報学会で発表	(10/25静岡)
■	静岡大で災害情報学会 研究者ら研究成果を発表 緊急地震速報検証	(10/24, 10/25静岡)
◆	工学フォーラム2009 安心には社会の同意も 柳澤静岡大工学部長	(10/25読売)
▲	静岡大女子院生にセクハラ 准教授を停職処分	(10/22静岡, 中日)(10/23朝日, 読売, 毎日)
◆	静岡大学でアントプレナー講演会を11月に開催	(10/22日経)
■	地震を抑制する「蛇紋岩」沖縄諸島の下に存在か 道林静岡大准教授ら英科学誌に発表	(10/22静岡)
■	駿河湾地震 静岡大教授らGPS観測点の変位データ断層モデル裏付け	(10/22静岡)
●	NIE実践指定校の静岡大附属静岡中が公開授業	(10/22静岡)
◆	静岡大で信金職員が連帯講義 金融や経済の基礎を指導	(10/22静岡)
◆	静岡大と沼津高専が教育研究交流協定。人材育成でも連帯強化	(10/22静岡)
■	8月の地震震度6弱は局所的、大半は5強未満 林静岡大教授がアンケートで分析	(10/21静岡, 中日, 日経)
▲	【広告】静大の歴史は人材の歴史 WEBから「求人票」受付	(10/20静岡)

種別	記事タイトル	掲載日・新聞名
◆	静岡地方気象台と県、静岡大が防災気象講演会を開く	(10/19静岡)
●	第57回全日本吹奏楽コンクール 静岡大、大学の部で銀賞	(10/18朝日)
◆	静岡大・中日連携講座が開催「水」をテーマに最先端に迫る	(10/18中日)
◆	静岡大公開講座「キャンパス探訪」歴史・自然を市民が学ぶ	(10/18静岡)
■	浅井静岡大教授 大臣表彰科学技術賞を受賞 関係者らが受賞を祝う	(10/17中日)
◆	県と静岡大、県立大「研究分野での連携協定」を締結 地域産業後押し	(10/17静岡, 読売, 日経)
▲	【広告】受験生がんばれ! 実りの秋、そうだオープンキャンパスに行こう!	(10/15中日)
■	白金でウィルス死滅、インフル対策のマスクを製品化 露無静岡大副学長協力	(10/14日経)
▲	【広告】静大生の求人はwww.shizuoka.ac.jp「就職情報」をクリック	(10/14静岡)
▲	景気低迷 就職活動厳しく「もっと意思疎通を図れ」満井就職支援奨学財団理事長	(10/12静岡)
●	藤枝市長「新公共経営」の講義を静岡大大学院の履修科目に	(10/11静岡)
▲	本社から自費出版 鈴木静岡大附属島田中副校長 33年間の教育実践紹介	(10/10静岡)
▲	青葉公園で「秋の定期市」静岡大農学部は農作業の様子を写真やパネルで紹介	(10/10静岡)
◆	南アルプスの高山植物保護を考える会議 パネリストに狩野静岡大教授ら	(10/10静岡)
◆	静岡大・読売講座詳報 環境の変化を植生が示す 増沢静岡大教授	(10/9読売)
▲	参院静岡補欠選挙の意義を聞く 鳩山内閣へのリトマス紙 日詰静岡大教授	(10/9中日)
◆	中日新聞と静岡大との連携講座 17日から全5回「くらしをひらく最先端」	(10/8中日)
●	静岡大国際交流事業、ベトナム留学生入学式 母国と友好の懸け橋に	(10/7中日, 日経)(10/8静岡)
●	路上喫煙防止を訴える 葵区で大学生が呼びかけ	(10/7静岡)
▲	グリーンITへの静岡大の取り組み"クラウドコンピュータ"を最大限活用	(10/6日刊工)
◆	静岡大講座 富士山周辺の環境変化に警鐘 増沢静岡大教授 講義に90人参加	(10/4読売)
▲	静岡大附属静岡中で教育研究協議会「学びの創造」実践報告や公開授業を行う	(10/3静岡)
●	小・中作文コンクール、県教育長賞受賞 静岡大教育学部附属浜松中3年高部さん	(10/2読売)
◆	連続市民講座第6回明日開催、富士山の植物変化解説	(10/2読売)
▲	後期スタート、新型インフル対策県内大学に危機感 活動多岐、封鎖措置取れず	(10/2静岡)
▲	静岡大が合同企業説明会を開催 厳しい内定状況を受け、来春に向け対策	(10/1静岡)
◆	静岡大理学部で、11月に中・高生対象とした動物実習体験開催。参加者募集	(9/29静岡)
●	静大工学部育成事業 ベトナム留学生が技術取得を目標に抱負を語る	(9/29静岡)
▲	【広告】長寿・子育て・障害者基金事業報告会VOL.2 助成事業の報告日詰静岡大教授	(9/29朝日)
▲	『時評』ブータンのような「国民が幸せ感じる国に」山本静岡大教授	(9/29静岡)
▲	静岡大初ベンチャー企業が設置 東京浅草寺の商店街に金龍20m壁画が現る	(9/26日経)
▲	企業化推進補助3社に決定。同時に産学連携事業化支援事業発表	(9/25日経)
◆	エフ・シー・シーと静岡大が包括連携協定を締結、技術交流や人材育成を図る	(9/25静岡, 中日, 日経)
◆	来月、静岡大で公開シンポジウム開催 技術者再教育をテーマに	(9/23中日)
●	「第7回静岡おだっくい祭り」本番前に迫り舞踊 静岡大お茶ノ子祭々チーム	(9/20静岡)
▲	静岡大創立60周年「地域と連携 未来を拓く」興学長に聞く	(9/20中日)
●	学生フォーミュラ静岡キャンパスチーム、去年の悔しさ吹き飛ばし全国大会5位	(9/18中日)
▲	動物学会30年ぶり静岡で開催。静岡大など若手研究者が発表や展示イベント	(9/17静岡, 中日)
▲	『時評』地震後の業務継続マニュアル必要 林静岡大准教授	(9/16静岡)
▲	静岡大構内で大学生協男性職員が窃盗容疑者を逮捕	(9/15中日)
●	第64回東海吹奏楽コンクール大学の部で静岡大が最優秀賞に輝く	(9/14朝日)
◆	流行語の形成過程を英語と比較し学ぶ講座を静岡大が開く	(9/14静岡)
◆	富士山を世界遺産にと県セミナー始まる 地学視点で富士山を説く 土静岡大名誉教授	(9/13静岡)
◆	「家康出世街道-浜松の巻」講演 家康逸話の新設を紹介 小和田静岡大名誉教授	(9/12静岡)
■	砂漠化でも育成する作物を未来への備えとして研究 本橋静岡大准教授	(9/11読売)
◆	連続市民講座詳報 遺伝子組み換え作物が食糧問題の救世主に	(9/11読売)
●	新司法試験合格率過去最低、昨年より少なく2043人 静岡大は4人で11.1%	(9/11静岡, 朝日, 中日, 日経)
▲	静岡大発ベンチャー企業「スプレーアートEXIN」東京進出	(9/10中日)
●	学生フォーミュラ大会開幕、過去最大80チーム参加 静岡大チーム上位目指す	(9/10朝日, 中日)
◆	「植物の力が私たちを助ける」静岡大講座 本橋准教授の講義に90人参加	(9/6読売)
■	災害時などの「トリアージ」 静岡大など5大学が開発した電子タグ実験容体変化、自動で把握	(9/7静岡)
▲	静岡大など30府県33大学で被害 大学荒らし被告を追送検	(9/4読売)
◆	連続市民講座あす第5回 遺伝子組み換え作物意義を解説 本橋静岡大准教授	(9/4静岡)
◆	療の課題解決「市民活動の重要性」を説明 日詰静岡大教授	(9/4静岡)
◆	浜松の広沢小児童がロボットのプログラミングに挑戦 静岡大工学部と連携	(9/2静岡)
▲	静岡大、9月29日に合同企業ガイダンスを予定 出店企業を募集	(9/1朝日)
●	全日本合唱コンクール県大会 静岡大学混声合唱団金賞受賞 計12団体「関東へ」	(9/1静岡)
▲	文部科学省 静岡大など大学院27校の支援を採択	(9/1静岡, 9/5中日)
■	大学と企業との共同研究5年で倍増 08年度静岡大は16位(241件)	(9/1静岡, 9/5中日)
■	遠隔操作や災害救助「レスキュー型ロボット」静岡大が実演	(8/28中日)
●	静岡「県そろばんの日」にて、静岡大情報学部2年森田さん技能優秀者表彰	(8/27静岡)

種別	記事タイトル	掲載日・新聞名
■	浜松科学館きょうのイベント「ロボワールド2009」静岡大学研究成果発表	(8/27中日)
◆	運動不足の解消へ 静岡大で10月開催の大人卓球教室、参加者募集	(8/25静岡)
▲	雇用・住宅確保は国の責任で 笹沼静岡大教授	(8/25中日)
▲	【広告】『目指せ工学女子』女子高生のための体験セミナーを実施 静岡大工学部	(8/21朝日)
▲	駿河湾地震"東海"への影響は？静岡大では最重量級の500キロ機器動く	(8/21静岡)
◆	本日開催、サイエンスカフェ テーマは「分子から超分子へ」	(8/20静岡)
▲	『この人』毎回大盛況のサイエンスカフェ 3代目店主 依岡静岡大准教授	(8/19静岡)
◆	静岡大教授ら効果的な学習指導法を富士の教職員に講演	(8/15静岡)
◆	静岡重油工業 静岡大・県と連帯した「資源循環型」システムを研究	(8/14静岡)
■	佐藤静岡大准教授研究室運営 衆院選予想サイトが人気	(8/13静岡)
▲	『時評』ラグビーW杯10年後に日本で開催、みんなの応援が成功の鍵 山本静岡大教授	(8/12静岡)
▲	地震の影響で重油漏れか 静岡大学片山寮	(8/12静岡)
▲	地震に備え、家具固定や住宅耐震補強「基本的な対策を」小山静岡大教授	(8/12静岡)
◆	連続市民講座第4回詳報 地球温暖化、化石燃料からの脱却	(8/7読売)
◆	静岡大特別講座「サイエンスカフェ」女子高生対象にDNA抽出実験	(8/7静岡)
■	土砂災害全国市長村アンケート調査、避難指示等積極派67% 牛山静岡大准教授	(8/5静岡)
▲	『時評』防災の専門家たち「各分野の知識活かし対策」牛山静岡大准教授	(8/5静岡)
◆	静岡大などが全国自治体を調査、ハザードマップ住民説明会や活用を課題	(8/4朝日,8/6毎日)
●	第50回県吹奏楽コンクール 静岡大学吹奏楽団東海大会への出場	(8/3朝日)
◆	連続市民講座第4回「温暖化対策の効果紹介」平岡静岡大教授講義に100人	(8/3朝日)
◆	山口県の豪雨災害について専門家が調査報告、市民100人参加 牛山静岡大准教授	(8/2朝日,中日8/5静岡)
●	婦女暴行の疑い 静岡大生を逮捕	(7/30静岡,中日)
◆	廃シロップをエネルギーに有効活用、山梨罐詰が静岡大など3研究機関と開発	(7/29静岡)
▲	「しずおかでひとしごと」歴史的価値のある資料の保存、公開、充実させる資料館を 山本静岡大理事・副学長	(7/29静岡)
▲	県西部の大学や自治体参加「教育ネットワーク会議」就職難について議論	(7/29中日)
●	新型インフル浜松2校で集団感染、静岡大付属浜松中から2人	(7/29静岡)
◆	スミセイ異業種交流会で講演「戦国武将に学ぶリーダー学」小和田静岡大名誉教授	(7/29静岡)
▲	ゲリラ豪雨の注意点「場所の特性を理解し準備を」牛山静岡大教授	(7/29静岡)
◆	静岡大理学部が30日「サイエンスカフェin静岡」を開く	(7/28静岡)
◆	企業と静岡大との共同研究調査結果、成果に8割満足	(7/28日経)
●	静岡大と県立大生、社会問題解決に取組む企業・NPO法人をサミットで紹介	(7/26中日)
◆	来月1月連続市民講座第4回のテーマ「環境問題の社会的見方」平岡静岡大教授	(7/26読売)
▲	不況の影響で地元国立大の人気上昇、静岡大も東海5位に	(7/24日経,7/25静岡)
●	「サークルナビ」静岡大模擬裁判実行委員会、模擬裁判で司法理解のきっかけに	(7/25静岡)
◆	静岡大農学部が食品分析技術者をめざす講座の受講生を募る	(7/25静岡,中日)
●	エコパ9月開幕、全日本学生フォーミュラーに静岡大・静岡理工大が出場	(7/25静岡)
■	静岡大、企業などを対象に食品・環境・バイオ分野の共同研究会を開く	(7/24中日)
▲	山口県豪雨災害を現地調査「油断しがちな状況だった」牛山静岡大准教授	(7/24静岡)
◆	静岡大農学部研究施設用宗フィールドを市民公開 親子連れでにぎわう	(7/23静岡)
▲	『時評』熱暑環境でスポーツ 無理せず水分・塩分補給を 山本静岡大教授	(7/23静岡)
▲	県内からみた衆院選の焦点を聞く 日詰静岡大教授	(7/22静岡)
▲	オープンキャンパス特集「自由啓発・未来創成」静岡大学は、いつの時代も存在感のある大学を目指して	(7/19中日)
■	災害教訓の収集と伝承 林静岡大教授らが取り組み	(7/16中日)
▲	静岡大で県警音楽隊がキャンパスコンサート 犯罪防止の呼びかけ	(7/16静岡)
◆	静岡大浜松で男女共同トップセミナー 坂東愛知大名誉教授が男女参画を語る	(7/16静岡)
■	静岡大と浜名湖国際頭脳センターとで制御系組み込みをテーマにフォーラム	(7/15静岡)
◆	「しずおかの未来展望」清水区で講演会 小桜静岡大名誉教授	(7/15静岡)
◆	駿河区用宗の研究施設を一般公開 静岡大農学部	(7/13静岡)
◆	県内12信金、静岡大で学生向け地域経済講座を始める	(7/11日経)
◆	連続市民講座3回詳報 環境思想の系譜、人間中心主義からの脱却	(7/10読売)
▲	『この人』静岡大の存在感を積極的に学外へPR 北川静岡大広報室長	(7/9静岡)
●	「あの舞台へ生徒を連れて行きたい」元甲子園球児指導者目指す 静岡大教育学部3年増井さん	(7/8朝日)
●	静岡信用金庫が奨学生認定授与式を行う（静岡大理学部4年柴田さん・工学部1年志田さん授与）	(7/7静岡)
◆	連続市民講座「エコロジーはどういう考えか」を講義 芳賀静岡大教授	(7/5読売)
●	「光、夢見、君恋し」珠玉の詩34編自費出版 静岡大文学部3年樋野さん	(7/4静岡)
●	学生が投票に行くきっかけにと学生の情報誌「選挙号外」を静岡大学生らが発行	(7/3朝日)
◆	連続市民講座あす第3回『環境思想の系譜をたどる』芳賀静岡大教授	(7/3読売)
▲	静岡大教職大学院設置を祝う記念式典「新しい時代へ」興静岡大学長	(7/3静岡)
▲	AO入試定員工学部で拡充 静岡大が入学者選抜要項を発表	(6/30静岡)

種別	記事タイトル	掲載日・新聞名
●	静岡大管弦楽団が第81回定期演奏会で息のあった演奏披露	(6/29静岡)
■	有害物質「過塩素酸イオン」の除去剤開発 近藤静岡大准教授	(6/28静岡)
●	東海国立大学サッカー競技大会 静岡大など8校熱戦	(6/28静岡)
▲	静岡知事選の意味・候補者への注文を聞く 日詰静岡大教授	(6/27朝日)
▲	静岡大が広報誌創刊 学外への橋渡しを狙う 北川静岡大広報室長	(6/27静岡)
●	県内大学生発行の情報誌 知事選に向けて「選挙特集」静岡大学生も参加	(6/25読売)
▲	『時評』伊豆火山観光と防災への取組み 小山静岡大教授	(6/25静岡)
■	絶滅危惧種「ハタベンガレイ」がピンチ 生態系の保全を 北村静岡大技術補佐員	(6/24中日)
●	静岡ガス 県内学生4人に奨学金(静岡大1年橋詰さん・大原さん)	(6/24静岡)
▲	静岡県知事選4候補がマニフェスト 財源の提示は不可欠 日詰静岡大教授	(6/23日経)
●	発行情報誌「静岡時代」で知事選を特集 県内大学生たち啓発活動	(6/22中日)
●	新型インフルエンザ愛知で新たに4人 うち静岡大大学院生一時帰省中に感染	(6/22中日)
●	静大が2010年度の入学者選抜要項を発表	(6/21中日)
■	『しずおか自然史』ダンベイキサゴに秘められた進化の履歴500万年 延原静岡大准教授	(6/21静岡)
●	国立大からただ一人、大学野球日本代表候補選手に 静岡大野球部4年奥村さん	(6/20朝日)
◆	「生活哲学を持って」男女参画をテーマに大村静岡大前副学長講演	(6/20静岡)
●	不審者侵入に備えて 附属静岡小で訓練	(6/20静岡)
●	ひき逃げの疑いで逮捕 静岡大生	(6/17静岡)
▲	車と衝突 静岡大職員死亡	(6/17静岡)
▲	静岡知事選について小和田静岡大名誉教授に聞く 民の声を聞き北条早雲型へ	(6/14中日)
◆	「歴史に学ぶ企業の参謀の役割」の講演 小和田静岡大名誉教授	(6/13静岡)
◆	連続市民講座詳報 海水温度上昇による生物の危機	(6/12読売)
●	21日全日本大学駅伝東海地区選考会開催「目指せ全国」静岡大	(6/12朝日)
◆	27日作家を招き「ライブラリーセミナー」を開く 静岡大付属図書館	(6/10静岡)
◆	連続市民講座 温暖化による海への影響を解説 鈴木静岡大教授	(6/7読売)
●	法科大学院 全国8割で定員割れ 静岡大も	(6/6静岡,朝日 他)
◆	静岡大法務科大学院教員とライフサポートセンターしずおかが無料法律相談会	(6/6静岡)
●	平成22年度AO入試の学生募集要項を発表 静岡大	(6/6静岡)
◆	連続市民講座 地球温暖化をテーマ あす第2回目	(6/5読売)
◆	小学生を対象とした「夏の地球教室」を開く 静岡大地球学研究会	(6/5静岡)
◆	静岡大で盗難防止用のワイヤロックを配布 駿河区高松地区防犯協会	(6/4静岡)
●	法科大学院 静岡大はじめ全国65校、定員1000人削減へ	(6/2静岡,朝日 他)
▲	静大フェスタ開幕 研究の成果や学生生活活動をPR	(5/31静岡,読売)
▲	知的好奇心を持ち人生を豊かに 新井静岡大教育学部教授	(5/30毎日)
■	米国の素数ゼミの周期成立に「アリー効果」 静岡大教授らモデル実験で解明	(5/29朝日)
◆	「大学ネットワーク静岡」新会長に興静岡大学長を選出	(5/29静岡)
▲	創立60周年記念事業「静大フェスタ」明日からツインメッセ静岡で開催	(5/29静岡,中日,毎日)
◆	サイエンスカフェin静岡を開く 静岡大理学部	(5/28静岡)
●	植樹祭ごっこでクヌギの苗を植える 静岡大附属幼稚園	(5/28静岡)
▲	『時評』スポーツに参加し「できた」うれしさ体験 山本静岡大教授	(5/28静岡)
●	市議に挑んだ静岡大生と興学長の想い	(5/27静岡)
■	「素数ゼミ」の謎解明 静岡大チーム進化過程を計算で再現	(5/25中日,日経)
▲	静岡にサテライトキャンパス開講 静岡大・県立大「連合大学院」構想も	(5/23朝日)
▲	静岡商高同窓会を来月6日開催 小和田静岡大名誉教授が講演	(5/23中日)
◆	静岡大提案「複合災害」プログラムを教育支援事業に選定	(5/23静岡)
▲	100歳現役テニス普及に尽力 藤枝市テニス協会会長金兵さん(静岡大名誉教授)	(5/21静岡)
▲	「音楽があるから元気」をテーマに 静岡大音楽部卒業生が音楽仲間の会	(5/19静岡)
▲	『時評』地域の「防災ホームドクター」として 静岡大防災総合センター	(5/19静岡)
◆	企業的な農業経営を学ぶ講座 静岡大農学部で開講式	(5/14静岡)
●	静岡大法科大学院 司法試験合格率低迷に揺らぐ理念	(5/13静岡)
◆	静岡大が県・民間企業と連携し農業経営の指南講座を開設	(5/12日経)
■	四川大地震の実像を生々しく収めた写真集を出版 林静岡大教授	(5/11毎日)
◆	連続市民講座 地球温暖化に警告 静岡大水谷准教授	(5/10読売)
●	浜松市「早出町風揚会」と交流 静岡大と浜松大の中国人留学生	(5/6中日)
▲	『しずおか自然史』外来アサガオが農耕地で猛威を振るう 静岡大農学部博士課程大学院生市原さん	(5/3静岡)
●	静大生が手作り 飛行機の翼とフォーミュラマシンを城北図書館企画展に展示	(5/2中日)
◆	静岡大と読売新聞静岡支局共催連続市民講座 初回は温暖化防止と私たちの未来	(4/26読売)
■	電気解析を飛躍的に向上させ文部科学大臣表彰科学技術賞受賞 浅井静岡大教授	(4/25中日)
◆	技術展で東海地震の発生メカニズムや観測データを解説 吉田静岡大教授	(4/25静岡)
▲	教職大学院開設「理論と実践の往還」をスローガンに 石井静岡大教育学部長	(4/25静岡)
▲	【広告】静岡大学は6月1日に創立60周年を迎えます。記念事業PR	(4/24朝日)

種別	記事タイトル	掲載日・新聞名
▲	「自由啓発」と「未来創成」興学長 60周年を前に新たなビジョンを策定	(4/22日刊工)
▲	【広告】静岡大学は、今年創立60周年－多彩なイベントで記念の年を盛り上げます－	(4/22日刊工)
◆	しずおか防災コンソーシアム発足 県と大学など16団体が地域防災アップ協力	(4/21静岡)
▲	『時評』親のジェスチャーが子供の語彙を豊かにする 山本静岡大教授	(4/16静岡)
◆	防災へ一丸 県と6大学が協定締結 県民に情報発信	(4/15中日)
●	県社会人サッカーリーグ 静大クラブが白星発進	(4/14静岡)
●	『この人』「この一球は二度とない」静岡大野球部主将 鈴木さん	(4/14静岡)
▲	教職大学院開設を祝い玄関プレートの除幕式	(4/14静岡)
▲	『静岡大60年』興学長 静岡大の将来像を語る	(4/11読売)
◆	『静岡大60年』産学連携 静岡大発ベンチャー企業で雇用を生みたい	(4/10読売)
◆	『静岡大60年』地震防災 静岡大から情報発信 増える役割	(4/9読売)
●	静岡大60年』学生ボランティアが留学生の支援活動	(4/8読売)
●	大きな夢へ決意新たに 静岡大、大学院で入学式	(4/7静岡,中日4/8中日)
◆	『静岡大60年』 地域とともに歩む	(4/7読売)
◆	来月から環境テーマの市民講座開催 静岡大と読売新聞静岡支局共催	(4/5読売)